

2013年01月29日

【新規格付】**日本学生支援機構**

第30回日本学生支援債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

文部科学省所管の独立行政法人。奨学金貸与事業は、経済的理由により修学が困難な学生・生徒に、無利子または低金利で資金を貸与することで、憲法や教育基本法に定められた教育の機会均等を支えており、政策上、重要性が高い。貸与人員、貸与額は年々増加している。

国が奨学金貸与事業を教育政策上、重視していることが、その実施機関である日本学生支援機構の格付を支えている。奨学金貸与事業は在学期間中の学生・生徒に対して資金を貸与し、卒業後、長期にわたって回収することになるため、貸し倒れリスクや金利リスクを抱えるが、政府が必要な資金を予算措置することになっている。

2012年4月に文部科学省に設置された有識者検討会において、その機能を整理したうえで、大学入試センターと大学評価・学位授与機構が統合して発足する新法人との統合や事務・事業の他の主体への一部移管等を含めたあり方の検討が進められてきた。しかし、同年11月の衆議院解散で独立行政法人通則法改正法案は廃案になり、さらに12月の政権交代で独立行政法人改革は仕切り直しになった。R&Iは新政権の独立行政法人政策を見守っていく必要はあるものの、奨学金事業の重要性にはついては変化はない判断している。

【格付対象】

発行者：日本学生支援機構

名称	第30回日本学生支援債券
発行額	400億円
発行日	2013年02月06日
償還日	2015年02月20日
表面利率	0.150%
格付	AA（新規）
担保・保証	一般担保
【参考】発行体格付	AA [格付の方向性：安定的]

■お問合せ先
■報道関係のお問合せ先

：インベスターーズ・サービス本部
：経営企画室（広報担当）

TEL. 03-3276-3511
TEL. 03-3276-3438

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに關し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したもののです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧下さい。

©Rating and Investment Information, Inc.

NEWS RELEASE

信用格付に関する事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	吉田 真
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	神林 尚

信用格付を付与した日	2013年01月29日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2011. 07. 27]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提是、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

格付関係者	日本学生支援機構
-------	----------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、個別債務に関する情報
-----------	-----------------

品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
------------	---

情報提供者	格付関係者
-------	-------

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。